

# 輸入食品の安全性

食品に関するリスクコミュニケーション

## 輸入食品の安全性確保に関する意見交換会

〈大阪会場〉

日本は食料自給率が約4割の「食料輸入大国」です。毎日、多種多様な食品が世界各国から輸入されています。国は、各地の検疫所で、輸入食品の監視や検査を行っています。

厚生労働省では、次年度の輸入食品の監視や検査を、重点的・効果的に行う計画を決めるに当たって、安全性を守る取組や、計画の案についてご説明し、消費者・事業者の皆さまとの意見交換を行います。

1 日 時 1月24日(金) 13:15~15:45

2 場 所 新梅田研修センター(大阪府大阪市福島区福島6-22-20)  
[http://www.temmacenter.com/shin\\_umeda/access/index.html](http://www.temmacenter.com/shin_umeda/access/index.html)

3 募集人数 200名程度(先着順)

4 内 容(予定)

●情報提供

①平成26年度輸入食品監視指導計画(案)について  
 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課  
 輸入食品安全対策室 室長補佐 今川 正紀

②輸入食品の安全性確保について  
 日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課 課長 齋藤 博子氏

●パネルディスカッション

○輸入食品の安全性確保について  
 [コーディネーター]  
 日経BPコンサルティング企画出版本部  
 企画第5グループ プロデューサー 中野 栄子氏

[パネリスト]  
 日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課 課長 齋藤 博子氏  
 全大阪消費者団体連絡会 事務局長 飯田 秀男氏  
 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課  
 輸入食品安全対策室 室長補佐 今川 正紀  
 関西空港検疫所食品監視課 課長 伊藤 勝彦

●参加者との意見交換・質疑応答

5 参加のお申し込み

**申込締切 1月15日(水) 17時**

- 先着順で受け付けます。申込方法(電子メール・FAX)は裏面をご覧ください。
- 開催前日までに、参加の可否を、電子メールかFAXでご連絡します。ご参加可能な方には「参加証」をお送りしますので、当日ご持参下さい。
- 規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。
- 幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

6 その他

本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページ等で公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。あらかじめご了承下さい。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課 調整係 担当：村上、山崎  
 電話番号：03-5253-1111(代表) 内線2493  
 住所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

